

クラブ運営計画書

2025～2026年度のR.I.テーマ



よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー第2670地区
鴨島ロータリークラブ



ROTARY INTERNATIONAL

Service Above Self • He Profits Most Who Serves Best

ロータリーの目的 (The Object of Rotary)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

国際ロータリーの使命 (Mission of Rotary International)

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

- 1. Is it the TRUTH?
- 2. Is it FAIR to all concerned?
- 3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIP?
- 4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?



UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取りあおう」

国際ロータリー
2025-2026年度会長

フランチェスコ・アレツツォ

敬愛なるガバナーとロータリーリーダーである
皆さま、おはようございます。

昨年はここに、2024-25年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの前に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トーマジ・ディ・ランベドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つめることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロー

タリークラブは、150人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この18カ月間で地球を6周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を引き起こすことがよくあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第9141地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団のロゴが入った救急車が並んでいるのを目にしました。

インドネシアのランブンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすで

に、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、力を合わせれば、世界を変えることができますのです。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。

行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。

これが、2025-26年度の会長メッセージです：「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、

私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

ご清聴ありがとうございました。



2025-2026年度 第2670地区ガバナー方針 「地域密着の ロータリーを目指そう」

国際ロータリー 第2670地区
2025-2026年度ガバナー

織田 英正

国際ロータリー第2670地区2025-2026年度ガバナーを務めます高知南ロータリークラブの織田英正です。本年3月2日に高知市で開催されましたRI2670地区PETS/DTTSでは地区内の多数の皆様方にご参加頂き、誠にありがとうございました。

本年度のガバナー方針は「地域密着のロータリーを目指そう」としました。前年の夏見ガバナーの方針が「インパクトをもたらそう青少年に夢を」ですから継続性の面からも特に大きな変化はないと考えます。本年2月に米国フロリダ州オーランドで開かれたロータリー国際協議会で国際ロータリーのフランチェスコ・アレツォ会長エレクトは「地球上で最も有能なボランティアのチーム」としての国際ロータリー（RI）を拡大する計画の概要を示し、成長、奉仕、つながりを大切にして「よいことのために手を取りあおう」と会員に呼びかけました。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です」。こう述べたフランチェスコ・アレツォ氏は、ロータリーのパートナー団体がロータリー会員の「並外れた献身」を称賛したことに触れ、次のように続けました。「外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。とも言われました。

以前にも書きましたが、唯一の感染症撲滅例・天然痘世界根絶が1980年5月8日、WHOにより

宣言されました。この唯一の成功例に続き国際ロータリーでは現在、エンドポリオ（ポリオ根絶）を達成することを目標にして二つ目の感染症根絶の成功例を目指しています。近い将来この目標が達成されることを信じています。

本年度は夏見年度に続いて、以下の目標を掲げたいと思います。

■ 一年間の取り組みと数値目標

- * 次期 RI テーマと地区運営方針の理解と推進
 - * 組織の簡素化
 - * 委員会活動のサポートと強化
 - * DEI の推進
 - * END POLIO ポリオのない世界への協力
 - * 公共イメージ向上への積極的取り組み
 - * 会員増強・退会防止への積極的取り組み 新クラブ設立
 - * 危機管理の理解と取り組み
 - * クラブビジョンと行動計画 クラブセントラルの活用
 - * ロータリー財団への協力
 - * 米山記念奨学会への協力
 - * RLI の新設 情報提供
- 1, 会員数：3000名以上（2025年1月末2796名）
 - 2, 新クラブ設立4クラブ以上（2025年1月末73クラブ）
 - 3, 女性会員比率：10%以上300名以上（2025年1月末 220名 7.8%）
 - 4, My Rotary 100%

- 5, ローターアクトクラブ新加盟 1 クラブ以上
- 6, インターアクトクラブ新加盟 1 クラブ以上
- 7, ローター財団への協力
 - 寄付ゼロクラブ 0 の達成
 - 年次基金150ドル／人
 - ポリオプラス目標 40ドル／人
 - ポールハリスソサエティへの入会16名以上
(ベネファクター1,000ドル)
 - 恒久基金への寄付

- 冠名基金 2.5万ドル 1 件以上
 - 大口寄付 1 万ドルへ 4 件以上
 - ベネファクター1,000ドル
 - DDF の活用協力
- 8, ローター米山記念奨学会への協力
 - 寄付ゼロクラブ 0 の達成
 - 寄付目標 (普通寄付 + 特別寄付) 10,000円
／人以上

2025-2026年度ガバナー おだ ひでまさ 織田 英正 略歴

生 年 月 日	1946年 2 月 3 日
パ ー ト ナ ー	織田 充子 (おだ あつこ)
所 属 R C	高知南ロータリークラブ
職 業 分 類	歯科
勤 務 先	織田歯科医院 歯科医師
現 住 所	〒780-0861 高知県高知市升形 4-14
学 歴	日本歯科大学 (1970年卒) 日本歯科大学大学院 (1974年卒 歯学博士)
職 歴	日本歯科大学補綴学第Ⅱ講座助手 (1974年) 織田歯科医院勤務 (1975年) 医療法人 オダ・デンタルオフィス 織田歯科医院開設 (1990年)
そ の 他	日本補綴歯科学会認定・指導医 (1993年～) 高知学園短大保健科非常勤講師 (1987年～1996年) 高知県歯科医師会会長 (2011年～2017年) 高知県公安委員 (2012年～2018年)
ロータリー歴	1981年 9 月 高知南ロータリークラブ入会 1988～1989年度 クラブ幹事 2001～2002年度 クラブ副会長 2002～2003年度 クラブ会長 2022～2023年度 国際ロータリー第2670地区ガバナーノミニー・デジグネード 2023～2024年度 国際ロータリー第2670地区ガバナーノミニー
受 賞 歴	米山功労者マルチプル マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

2025-2026年度

国際ロータリー第2670地区

地区組織図

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ(ラゲーザ)
直前国際ロータリー会長
ステファニー・A.アーチック(マクマリー)
国際ロータリー会長エレクト
ユン・サング(Sae Hanyang)

諮問委員会
掛水 俊彦 高Ⅱ (高知北)
稲山 三治 徳Ⅰ (徳島プリンス)
豊田 章二 香Ⅰ (高松南)
美馬 精一 徳Ⅱ (鴨島)
関 裕司 高Ⅱ (高知)
山田 戒乗 徳Ⅰ (徳島)
前田 直俊 香Ⅱ (坂出東)
柳澤 光秋 高Ⅰ (高知東)
桑原 征一 愛Ⅰ (新居浜)
大島 浩輔 徳Ⅰ (徳島プリンス)
東 邦彦 高Ⅱ (中村)
吉岡 宏美 徳Ⅰ (徳島)
夏見 良宏 香Ⅱ (丸亀)

地区歴代ガバナー
※ 三宅徳三郎 (1962-63) (1975-76)
※ 宮本 哲 (1965-66)
※ 宮崎 研一 (1967-68)
※ 中川 昌一 (1970-71)
※ 山中正二郎 (1971-72)
※ 入交太兵衛 (1972-73)
※ 今谷 健一 (1973-74)
※ 渡部 兼雄 (1974-75)
※ 福田 義郎 (1976-77)
※ 高瀬浅次郎 (1977-78)
※ 梶浦 暉一 (1978-79)
※ 中島 源 (1979-80)
※ 近藤 良一 (1980-81)
※ 谷村 健助 (1981-82)
※ 大見 正俊 (1982-83)
※ 山田 静夫 (1983-84)
※ 牟禮 米一 (1984-85)
※ 濱川金兵衛 (1985-86)
※ 松野 明 (1986-87)
※ 萩原 茂 (1987-88)
※ 三宅 俊三 (1988-89)
※ 橋本 憲佳 (1989-90)
※ 佐々木善堯 (1990-91) (1998-99)
※ 井内 堯治 (1991-92)
※ 阿河 正昭 (1992-93)
※ 田村 俊久 (1993-94)
※ 須之内淳二 (1994-95)
※ 佐藤 成俊 (1995-96)
※ 三宅 洋三 (1996-97)
※ 吉村 雄治 (1997-98)
※ 勝 原 (1999-00)
※ 太田 英章 (2000-01)
※ 掛水 俊彦 (2001-02) (2005-06)
● 松本 東 (2002-03)
※ 桑原 信義 (2003-04)
※ 今井 正信 (2004-05)
※ 飯 忠悟 (2006-07)
※ 稲山 三治 (2007-08)
※ 豊田 章二 (2008-09)
● 岡内 紀雄 (2009-10)
● 亀井 義弘 (2010-11)
● 美馬 精一 (2011-12)
※ 木村大三郎 (2012-13)
※ 関 裕司 (2013-14)
● 佐々木善教 (2014-15)
※ 山田 戒乗 (2015-16)
※ 前田 直俊 (2016-17)
※ 柳澤 光秋 (2017-18)
※ 桑原 征一 (2018-19)
※ 大島 浩輔 (2019-20)
※ 篠原 徹 (2020-21)
※ 東 邦彦 (2021-22)
※ 八田 光 (2022-23)
※ 吉岡 宏美 (2023-24)
※ 夏見 良宏 (2024-25)

● 退会された方
※ 物故された方

直前ガバナー
夏見 良宏 香Ⅱ (丸亀)
ガバナーエレクト
森 雄司 愛Ⅱ (松山南)
ガバナーノミニ
地区内73RC
地区研修リーダー
東 邦彦 高Ⅱ (中村)
地区研修委員会委員
織田 英正 高Ⅰ (高知南)
PETS・DTTS
実行委員長 原田 秀一 高Ⅰ (高知南)
副実行委員長 小松 秀明 高Ⅰ (高知南)
地区研修・協議会
実行委員長 上原 昭彦 高Ⅰ (高知南)
副実行委員長 池添 裕司 高Ⅰ (高知南)
地区大会
地区大会会長 加藤 敏仁 高Ⅰ (高知南)
実行委員長 嶋崎 勝昭 高Ⅰ (高知南)
副実行委員長 原田 秀一 高Ⅰ (高知南)
指名委員会
◎ 豊田 章二 香Ⅰ (高松南)
柳澤 光秋 高Ⅰ (高知東)
桑原 征一 愛Ⅰ (新居浜)
吉岡 宏美 徳Ⅰ (徳島)
夏見 良宏 香Ⅱ (丸亀)
危機管理委員会
委員長(直前ガバナー) 夏見 良宏
ガバナー 織田 英正
ガバナーエレクト 森 雄司
地区研修リーダー 東 邦彦
ロータリー財団委員長 米田 均
奉仕プロジェクト委員長(国際奉仕) 篠田日出海
奉仕プロジェクト委員長(青少年) 荻田 智子
国際奉仕 長期交換委員長 瀬野 長久
国際奉仕 短期交換委員長 稲田 良吉
インターアクト小委員会委員長 越智 陽水
ローターアクト小委員会委員長 永井 東洋
ライラ小委員会委員長 米山 徹太
新世代小委員会委員長 山内 浩司
米山奨学委員会委員長 尾崎 香理
ロータリー公共イメージ向上DEI委員長 戸田 明
司法関係者・弁護士 矢野 公士
メディア関係 越智 義久
医療関係者 野並 誠二
規定審議委員会
◎ 関 裕司 高Ⅱ (高知)
柳澤 光秋 高Ⅰ (高知東)
桑原 征一 愛Ⅰ (新居浜)
東 邦彦 高Ⅱ (中村)
吉岡 宏美 徳Ⅰ (徳島)
夏見 良宏 香Ⅱ (丸亀)
ロータリーの友地区代表委員
前田 賀彦 高Ⅰ (高知南)

(注記) ☆カウンセラー ★オブザーバー ◎委員会委員長
○小委員会委員長 *メンタルヘルスカウンセラー
①、②等の表記は継続年数を表す

ガバナー
織田 英正 高Ⅰ (高知南)
ガバナー補佐
愛媛第Ⅰ分区 伊東 省司 (新居浜)
愛媛第Ⅱ分区 橋本 和弘 (道後)
徳島第Ⅰ分区 泊 健一 (徳島)
徳島第Ⅱ分区 遠藤 尚生 (脇町)
香川第Ⅰ分区 佐々木英樹 (さぬき)
香川第Ⅱ分区 三浦 聖人 (観音寺)
高知第Ⅰ分区 二宮 邦江 (高知ロイヤル)
高知第Ⅱ分区 高村 禎二 (高知)
地区幹事
代表幹事 小笠原光豊 高Ⅰ (高知南)
副代表幹事 松田 高明 高Ⅰ (高知南)
副代表幹事 谷相 良一 高Ⅰ (高知南)
副代表幹事 前田 賀彦 高Ⅰ (高知南)
副代表幹事 大石 崇之 高Ⅰ (高知南)
事務局長 田村 真道 高Ⅰ (高知南)
会員増強 町田 直明 高Ⅰ (高知南)
奉仕(ク・社・職) 内田 信式 高Ⅰ (高知南)
奉仕(国際) 山口 直剛 高Ⅰ (高知南)
奉仕(青少年) 野村 美尋 高Ⅰ (高知南)
ロータリー財団 菅沼 成文 高Ⅰ (高知南)
米山記念奨学 藍原 正喜 高Ⅰ (高知南)
公共イメージ 濱田 直隆 高Ⅰ (高知南)
公式訪問 西山 正晃 高Ⅰ (高知南)
ガバナー月信 久保 英明 高Ⅰ (高知南)
地区会計
会計長 秋山 直也 高Ⅰ (高知南)
副会計長 常光 憲 高Ⅰ (高知南)
(財)ロータリー米山記念奨学会
理事 稲山 三治 徳Ⅰ (徳島プリンス)
評議員 豊田 章二 香Ⅰ (高松南)
米山記念奨学委員会
☆ 稲山 三治 徳Ⅰ (徳島プリンス)
☆ 豊田 章二 香Ⅰ (高松南)
◎ 尾崎 香理 ④高Ⅱ (仁淀)
石村 浩 ①愛Ⅰ (川之江)
重松 宗孝 ⑥愛Ⅰ (今治)
久米 正信 ②愛Ⅱ (松山南)
久岡 征司 ④徳Ⅰ (徳島)
木内 崇 ③徳Ⅰ (徳島プリンス)
藤岡 雅彦 ⑦徳Ⅱ (鳴門)
市原 行富 ③香Ⅰ (高松東)
森 和夫 ③香Ⅰ (高松東)
葛石 智 ③香Ⅱ (善通寺)
岡崎 勇樹 ②高Ⅰ (高知東)
武田 倫和 ①高Ⅱ (高知西)
地区内5RAC
ローターアクトクラブ
地区代表 松岡日菜子 (松山RAC)
地区副代表 奥島 菜穂 (松山RAC)
地区幹事 丸山 舞桜 (松山大学RAC)
地区副幹事 増田 匠観 (松山RAC)
地区副幹事 千秋 海翔 (松山大学RAC)
地区会計 濱田 理沙 (松山RAC)
地区広報 飯田 智霸 (徳島RAC)
地区広報 徳田 悠来 (香川大学RAC)



ロータリーとは…

- ロータリーは、事業および専門職務に携わる人々の世界的奉仕団体です。ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、世界理解と平和を目指して尽力しています。
- ロータリーは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のロータリー・クラブは、1905年2月23日に、米国イリノイ州シカゴで創立されました。
- ロータリーは、世界の殆どの国にあり、奉仕の熱意溢れる、およそ120万以上の男女会員が28,000以上のロータリー・クラブに所属しています。
- ロータリアンは、毎週、例会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを楽しんでいます。会員は、推薦制度によって入会し、その会員組織は地域社会の横断面となっています。
- ロータリアンは、多種多様な人道的プログラム、教育プログラム、文化交流プログラムを計画、実施し、地域社会と世界中の人々の生活を向上させています。
- ロータリーには、ロータリー財団があり、国際親善奨学金、文化交流、大小さまざまな人道的プロジェクトに、毎年、米貨約9,000万ドルを充て、数百万人の人々の生活の質を向上させています。ロータリーは世界でも国際的教育奨学金を支給している最大の民間団体として広く認められています。

2025～2026年度 クラブ運営方針

鴨島ロータリークラブ会長

稲 井 隆 生

この度、輝かしい伝統と歴史を持つ鴨島ロータリークラブの会長に就任させて頂く事になりました。鴨島ロータリークラブへ入会して10年の節目に、身に余る光栄と責任の重大さに身が引き締まる思いです。三木亨幹事と共に、諸先輩方々と並びに所属されているロータリアン皆様からの貴重なご意見を賜りながら、おごることなく、常の如く常の如く精進して参ります。「一致団結」、ロータリーの再発見と活性化の年となります様、重ねて皆様のご協力をお願い致します。

2025-2026年度 2670地区ガバナー方針

「地域密着のロータリーを目指そう」

本年度のガバナー方針は「地域密着のロータリーを目指そう」としました。前年の夏見ガバナーの方針が「インパクトをもたらそう 青少年に夢を」ですから継続性の面からも特に大きな変化はないと考えます。

以前にも書きましたが、唯一の感染症撲滅例・天然痘世界根絶が1980年5月8日、WHOにより宣言されました。この唯一の成功例に続き国際ロータリーでは現在、エンドポリオ（ポリオ根絶）を達成することを目標にして二つ目の感染症根絶の成功例を目指しています。近い将来この目標が達成されることを信じています。

本年度は夏見年度に続いて、以下の目標を掲げたいと思います。

■ 一年間の取り組みと数値目標

- | | |
|--------------------------|-----------|
| * 次期 RI テーマと地区運営方針の理解と推進 | * 組織の簡素化 |
| * 委員会活動のサポートと強化 | * DEI の推進 |
| * END POLIO ポリオのない世界への協力 | |

2025-2026年度 国際ロータリー 会長テーマ「よいことのために手を取りあおう」

ロータリーの最大の財産は、会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

年間行事予定表

2025年7月～10月

	日 付	プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
2025年 7月	1日（火曜日）	クラブアッセンブリー	7/1 第1回ガバナー会 (東京プリンスホテル)
	8日（火曜日）	クラブアッセンブリー	8/2～3 インターアクト年次大会 (高松市内)
	15日（火曜日）	卓話（佐々英毅）	
	22日（火曜日）	新旧役員歓送迎会	
	29日（火曜日）	休会	
8月 会員増強・拡大月間	5日（火曜日）	卓話（山根正伍）	
	12日（火曜日）	休会	
	19日（火曜日）	青柳鋭一外来卓話「熱中症について」	
	26日（火曜日）	クラブフォーラム（会員増強委員長）糸田川誠也	
9月 基本的教育と識字率向上月間	2日（火曜日）	クラブフォーラム（雑誌委員長）高橋 収	9/6 クラブ活性化セミナー (サクラウパレス新阪急高知)
	9日（火曜日）	卓話（横田賢二）	米山協議会(各分区)
	16日（火曜日）	ガバナー補佐訪問	
	23日（火曜日）	秋分の日休会	
	26日（金曜日）	ガバナー公式訪問（御所RCと合同）	
10月 米山経済と地域社会の発展月間	7日（火曜日）	クラブフォーラム（米山委員長）白山靖典	G杯野球大会(高知県内)
	14日（火曜日）	卓話（架場優美）	10/24 地区大会記念ゴルフ RI会長代理ご夫妻歓迎晩さん会
	21日（火曜日）	卓話（筒井大樹）	10/25 地区大会 (高知県民文化ホール)
	28日（火曜日）	卓話（山内正晴）	

2025年11月～2026年2月

日 付		プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
11月 ロータリー財団月間	4日（火曜日）	クラブフォーラム（社会奉仕委員長）大平正大	
	11日（火曜日）	卓話（割石恭市）	
	18日（火曜日）	クラブフォーラム（財団委員会）尾崎拓一	
12月 疾病予防と治療月間			
	2日（火曜日）	クラブアッセンブリー	12/6 ロータリー財団補助金管理セミナー (リーガロイヤルホテル新居浜)
	9日（火曜日）	クラブアッセンブリー	
2026年1月 職業奉仕月間	16日（火曜日）	クリスマス例会「夜間例会」親睦委員会	
	23日（火曜日）	休会	
	30日（火曜日）	休会	
2月 紛争平和と紛争解決月間・			
	6日（火曜日）	卓話（松家健二郎）	
	13日（火曜日）	クラブフォーラム（職業奉仕委員長）多田文明	
2月 紛争平和と紛争解決月間・	20日（火曜日）	卓話（阿部須美子）	
	27日（火曜日）	卓話（菊川充憲）	
	3日（火曜日）	クラブフォーラム（国際奉仕委員長）木村慎佑	
2月 紛争平和と紛争解決月間・			
	10日（火曜日）	例会場所カナ 卓話（伊勢英利）	徳島第I第II分区合同IM
	17日（火曜日）	クラブアッセンブリー 創立記念例会準備	2/15 PETS.DTTS (ANAクラウンプラザホテル松山)
2月 紛争平和と紛争解決月間・	24日（火曜日）	創立記念例会 記念卓話（河野利英）	米山奨学生修了式歓送会 (各分区)

2026年3月～6月

日 付		プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
3月 水 と 衛 生 月 間	3日（火曜日）	卓話（埜口 稔）	
	10日（火曜日）	卓話（福永隆子）	
	17日（火曜日）	卓話（美馬精一）	3/22 地区研修協議会 (松山市民会館)
	24日（火曜日）	卓話（木村秀樹）	
4月 母 子 の 健 康 月 間	7日（火曜日）	卓話（土橋孝之）	RYLA(小豆島)
	14日（火曜日）	卓話（多田雄一郎）	
	21日（火曜日）	卓話（岡田和廣）	4/26 美馬RC20周年
	28日（火曜日）	卓話（大内 勉）	
5月 青 少 年 奉 仕 月 間	5日（火曜日）	休会GW	
	12日（火曜日）	クラブフォーラム（青少年奉仕委員長）大木栄二	
	19日（火曜日）	クラブフォーラム（クラブ研修リーダー）坂東 謙	
	26日（火曜日）	卓話（白川靖雄）	
6月 親 口 睦 活 タ 動 月 間	2日（火曜日）	卓話（近藤良樹）	6/6～7 ローターアクト 年次大会(愛媛県内)
	9日（火曜日）	卓話（木村精伯）	6/13～17 RI国際大会 (台湾・台北)
	16日（火曜日）	クラブアッセンブリー	
	23日（火曜日）	クラブアッセンブリー	
	30日（火曜日）	休会	

ク ラ ブ 概 況

幹 事 三 木 亨

名 称 鴨島ロータリークラブ
インターネットホームページ：<http://www.kamojima-rc.jp/>

活動地域 吉野川市周辺

例 会 場 〒776-0010 徳島県吉野川市鴨島町鴨島471-2
セントラルホテル鴨島
TEL：0883-24-8989 FAX：0883-24-9008
毎週火曜日 12：00開場、12：30点鐘、13：30閉会点鐘

事 務 局 担当：原井恵美
E-mail：haraikryyt@gmail.com
携帯：090-5144-6498

沿 革

1959年 6 月17日	徳島ロータリークラブのスポンサーにより、R I 第365地区の仮クラブとして発足。
1959年 7 月 1 日	R I 本部より 6 月30日承認を受け、翌 7 月 1 日 R I 第368地区所属クラブとして設立。
1959年11月25日	徳島西クラブ及び阿南クラブとの3クラブにて、連合チャーター伝達式を徳島市新町小学校体育館にて開催。
1970年 7 月 1 日	地区分割により、第367地区所属クラブとなる。
1977年 7 月 1 日	地区編成改編により、第267地区所属クラブとなる。
1991年 7 月 1 日	地区編成改編により、第2670地区所属クラブとなる。
2009年 6 月21日	創立50周年記念式典、祝賀会開催
2011年 7 月 1 日	2011-2012年度 国際ロータリー第2670地区 美馬精一ガバナー輩出
2019年 6 月23日	創立60周年記念式典、祝賀会開催

■ 2025-2026年度 ガバナー事務所
〒780-0861 高知県高知市升形4-10 升形マンション1F
TEL：088-802-7262 FAX：088-802-7263
Mail：s-kochi2526@rid2670.jp

■ 国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階
クラブ・地区支援室
TEL：03-5439-5800 FAX：03-5439-0405

会員状況 (2025年7月1日現在)

●会員数

正会員 44名 名誉会員 5名

●会員地域分布

吉野川市	鴨島町	23名	阿波市	市場町	2名
	川島町	4名		阿波町	2名
	山川町	8名		吉野町	1名
	美郷	1名		土成町	1名
			板野郡	上板町	1名
			名西郡	石井町	1名

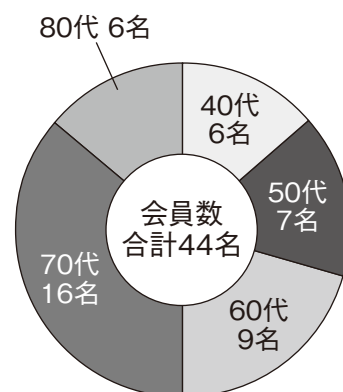
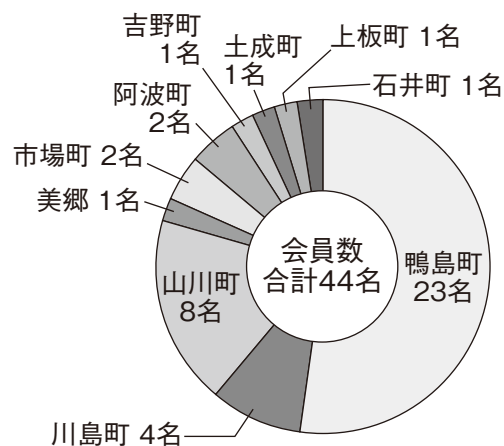
●会員年齢概要

平均年齢 67歳
 最年長 87歳 最年少 45歳
 年齢層
 40代 50代 60代 70代 80代
 6名 7名 9名 16名 6名

●平均在会年数 19.6年

●昨年度中の会員推移

昨年度中の新会員 3名
 昨年度中の退会会員 4名



寄付 (2024～2025年度)

●財団寄付について

2024/9/10 年次寄付 276,000円 46名×6,000円
 2025/6/24 年次基金 木村慎佑 144,000円

●米山寄付

2024/9/3 普通寄付 276,000円 46名×6,000円

●その他寄付

2024/10/22 能登半島豪雨災害 30,000円

他クラブとの連携

●フィリピン セントラル・タルラック・ロータリークラブ

1979年1月30日に姉妹クラブ締結。以後、毎年友好交流有り。

●フィリピン ビガン・ロータリークラブ

2010年7月5日に姉妹クラブ締結。以後、毎年友好交流有り。

●フィリピン オルモック・ロータリークラブ

2016年10月29日に友好クラブ締結。

●台湾 三重三陽ロータリークラブ

2024年6月4日に友好クラブ締結。

●近隣ロータリークラブ

第35期以降の歴代会長幹事及び会員数推移

期	年 度	会 長	幹 事	会員数
第35期	1993～1994	割 石 恭 市	高 田 稔	44
第36期	1994～1995	原 田 良 樹	工 藤 弘 幸	44
第37期	1995～1996	河 野 恒 巳	木 村 秀 樹	46
第38期	1996～1997	松 永 豊	田 村 雅 夫	46
第39期	1997～1998	高 田 稔	大 椋 誠 治	46
第40期	1998～1999	長 野 宏一郎	島 勝 伸 一	43
第41期	1999～2000	工 藤 弘 幸	麻 植 康 夫	43
第42期	2000～2001	木 村 秀 樹	山 根 正 伍	42
第43期	2001～2002	田 村 雅 夫	大 内 勉	44
第44期	2002～2003	大 椋 誠 治	十 川 敬	42
第45期	2003～2004	麻 植 康 夫	岡 田 和 廣	41
第46期	2004～2005	山 根 正 伍	横 田 賢 二	42
第47期	2005～2006	大 内 勉	三 倉 孝 文	50
第48期	2006～2007	十 川 敬	坂 東 謙	50
第49期	2007～2008	岡 田 和 廣	山 口 浩 志	49
第50期	2008～2009	横 田 賢 二	矢 田 健 二	54
第51期	2009～2010	三 倉 孝 文	伊 勢 英 利	53
第52期	2010～2011	坂 東 謙	七 條 勝 美	51
第53期	2011～2012	矢 田 健 二	木 村 精 伯	51
第54期	2012～2013	伊 勢 英 利	正 木 美 帆	53
第55期	2013～2014	木 村 精 伯	大 木 栄 二	53
第56期	2014～2015	河 野 利 英	池 北 隆 昭	52
第57期	2015～2016	大 平 正 大	阿 部 須美子	54
第58期	2016～2017	正 木 美 帆	福 永 隆 子	54
第59期	2017～2018	大 木 栄 二	河 野 佳 代	54
第60期	2018～2019	池 北 隆 昭	白 山 靖 典	53
第61期	2019～2020	阿 部 須美子	木 村 慎 佑	53
第62期	2020～2021	福 永 隆 子	尾 崎 拓 一	49
第63期	2021～2022	埜 口 稔	稲 井 隆 生	48
第64期	2022～2023	白 山 靖 典	筒 井 大 樹	46
第65期	2023～2024	木 村 慎 佑	谷 哲 也	49
第66期	2024～2025	尾 崎 拓 一	三 倉 啓 子	45
第67期	2025～2026	稲 井 隆 生	三 木 亨	44

会 費

●会 費 等

入 会 金：30,000円

会 費：年会費200,000円 半期100,000円ごと徴収

ビジター会費：2,000円

鴨島ロータリークラブ理事役員

2025年～2026年度(令和7年7月～8年6月)

(◎理事 ○役員)

理事	役員	役 職	委 員 長	副委員長	委 員	委 員	委員・備考
◎	○	会 長	稲井 隆生				
◎	○	副 会 長	筒井 大樹				
◎	○	幹 事	三木 亨				
◎		副 幹 事	多田雄一郎				
◎	○	会 計	佐々 英毅	多田雄一郎			
		会 計 監 査	割石 恭市	矢田 健二			
◎	○	S A A	埜口 稔	白山 靖典	木村 慎佑		
◎		クラブ奉仕委員会	筒井 大樹	青柳 鋭一	高橋 収		
◎		職業奉仕委員会	多田 文明	美馬 紀章	大平 正大		
◎		社会奉仕委員会	大平 正大	木村 精伯	美馬 精一		
◎		国際奉仕委員会	木村 慎佑	伊勢 英利	埜口 稔	美馬 紀章	3年委員会
◎		青少年奉仕委員会	大木 栄二	土橋 孝之	白川 靖雄		3年委員会
◎		ロータリー財団委員会	尾崎 拓一	十川 敬	福永 隆子		
◎	○	米山記念奨学委員会	白山 靖典	山根 正伍	糸田川誠也		
		出 席 委 員 会	大内 勉	松家健二郎	木村 秀樹		
◎		親 睦 委 員 会	伊勢 英利	三倉 啓子	原井 敬	多田雄一郎	
				架場 優美	佐々 英毅	菊川 充憲	
		職業分類委員会	岡田 和廣	有持 護	原井 敬		3年委員会
◎	○	会員増強・維持・退会防止委員会	糸田川誠也	鈴木 率雄	白山 靖典		
		会 員 選 考 委 員 会	横田 賢二	矢田 健二	山内 正晴		
		ロータリー情報委員会	鈴木 率雄	近藤 良樹	三倉 孝文		3年委員会
		プログラム委員会	三倉 啓子	阿部須美子	架場 優美		
		クラブ会報委員会	河野 利英	山内 正晴	菊川 充憲		
		雑 誌 委 員 会	高橋 収	土橋 孝之	川原 亮介		
		環境保全委員会	白川 靖雄	坂東 謙	大木 栄二		
		国際奉仕ファンド委員会	山根 正伍	十川 敬	青柳 鋭一		
		クラブ広報委員会	木村 精伯	有持 護			

※ RIロータリー研修リーダー 坂東 謙

※ ゴ ル フ 部 多田雄一郎

※ 遊 び 倶 楽 部 阿部須美子、福永 隆子

委員会運営方針

会 計

委員長 佐々 英毅

副委員長 多田雄一郎

ロータリークラブの会計規則に測り、厳正な資金管理を行います。

迅速かつ正確な会計処理を行い、理事会がクラブ財政を的確に把握できるように、タイムリーで正確な会計資料の開示に努めてまいります。

1年間、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

SAA

委員長 埜口 稔

副委員長 白山 靖典

委員 木村 慎佑

2025～2026年度SAA（サービスエリアアドバイザー）の役目として、設営、監督する責任を有する者。会場監督。

例会をはじめとする、すべての会合が、楽しく、秩序正して運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、スムーズな進行が出来る様に心がけたいと思います。

1年間宜しくよろしくお願いいたします。

クラブ奉仕委員会

委員長 筒井 大樹

副委員長 青柳 鋭一

委員 高橋 収

ロータリーの基本理念である「奉仕」を実践するための5つの活動領域。クラブ奉仕は、その一つであり、クラブの活動を円滑に進め、会員間の親睦を深め、クラブの発展に貢献するための重要な活動です。

クラブ奉仕を通じて、ロータリーの理念を実践し、社会に貢献してまいります。

職業奉仕委員会

委員長 多田 文明
副委員長 美馬 紀章
委員 大平 正大

この度、職業奉仕委員会委員長を仰せつかりました。

職業奉仕とは、会員それぞれが違った分野のプロフェッショナルであり、会員の皆様が自分の職業を通じて、会員及び地域社会に機会をとらえて貢献することであると考えます。

私たちといたしましては、会員の皆様が職業を通じて社会貢献ができるようなステージを作っていきたいと考えております。

又、希望者が居れば会社見学なども計画し、見聞を広めていただきたいと思います。と考えております。

どうか一年間、ご協力よろしくお願い申し上げます。

社会奉仕委員会

委員長 大平 正大
副委員長 木村 精伯
委員 美馬 精一

社会奉仕を通して地域の環境をより豊かに、より良い社会づくりを実現すべく、会員の皆様と共に積極的な活動を行って参りたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

国際奉仕委員会

委員長 木村 慎佑
副委員長 伊勢 英利
委員 埜口 稔、美馬 紀章

鴨島ロータリークラブと言えば国際奉仕と言われております。姉妹クラブであるフィリピンのセントラルタルラック・ビガンとの交流を続けて参ります。また、友好クラブである台湾の三重三陽RC（Sanchung Sanyangu Rotary Club）との友好を続けて参ります。国際交流の魅力を会員の皆様にも感じてもらえる委員会活動にします。皆さんご理解ご協力よろしくお願いします。

- ① 毎年11月末の三重三陽RCの創立記念例会へのメンバーの参加推進
- ② 当クラブの2月末の創立記念例会への三重三陽RCメンバーの参加

青少年奉仕委員会

委員長 大木 栄二
副委員長 土橋 孝之
委員 白川 靖雄

青少年奉仕は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換などを通して、教育の機会を広げ、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるように支援することです。

本年度も、機会があれば様々な支援を行っていきたいと思います。会員皆様のご協力をお願いします。

ロータリー財団委員会

委員長 尾崎 拓一
副委員長 十川 敬
委員 福永 隆子

ロータリー財団は「世界で良い事をするために」基金の設置をと提案された事がロータリー財団と名付けられ国際ロータリーの新しい組織となり、現在のロータリー財団となったそうです。財団の基金は会費ではなく、寄付によるものです。グローバル補助金と地区補助金を通して平和構築に尽力しています。ロータリーと財団の持続が何年もの間平和に尽力できる資金になると思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、その資金を活用して、これをやりたいと思う活動があれば、ご提案いただきたいと思います。

米山記念奨学委員会

委員長 白山 靖典
副委員長 山根 正伍
委員 糸田川誠也

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本のロータリー創始者と呼ばれる米山梅吉翁の功績を記念して始められた国際奨学事業で、国内で全ロータリー地区の合同事業に発展したものです。日本全国のロータリアンの寄付によって支えられており、60年にわたって受け継がれてきています。

「留学生が平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築く」ことを目的に始められ「日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業」と高く評価され、今では年間の奨学生採用数は700人。国内では民間最大の国際奨学事業です。

私自身もロータリアンとして微力ではございますが、参加させて頂ける喜びと、会員の皆様にもこの事業にご賛同頂き少しでも多くの「特別寄付金」を頂けますよう働きかけていきたいと思っております。どうかご協力のほどよろしくお願いいたします。

出席委員会

委員長 大内 勉
副委員長 松家健二郎
委員 木村 秀樹

何年かぶりに出席委員の役がまわってきました。私は入会依頼、例会場での出席率はトップだと自負しています。1年間お付き合いよろしくお願いいたします。

出席はロータリーの基本であり、義務です。今年はすこし例会数が減るようですが、積極的に参加し、会を盛り上げましょう。空席を見るのは哀しい気がします。

なお、出欠の連絡は早めをお願いします。

親睦委員会

委員長 伊勢 英利
副委員長 三倉 啓子、架場 優美
委員 原井 敬、多田雄一郎、佐々 英毅、菊川 充憲

親睦委員会は、会員間の親睦と友情を深めることを目的とした委員会です。クラブの活性化に不可欠な役割を担っていて、会員同士の親睦が深まることでクラブの一体感が高まり、より活発な活動に繋がります。

委員会では、会員間の友情と相互理解の促進・クラブの一体感と連帯感の醸成・円滑なクラブ運営への貢献・奉仕活動の活性化などを重点目標とします。

以上、宜しくお願いいたします。

職業分類委員会

委員長 岡田 和廣
副委員長 有持 護
委員 原井 敬

職業分類の考え方はロータリークラブ創設の初期からあり、この様なクラブとしてはかなり特徴的なものです。同業種を避けるというのは、まずはクラブ内で利害がない親睦のために必要な事とされていたようです。

以前とは違い、現在では幾分緩和された規制ではありますが、職業分類は職業奉仕との関連も含め、未だに重要な概念であると思います。同時に会員増強委員会・会員選考委員会等との緊密な連携のもとで考えあわせて運営していきたいと考えます。

会員増強・維持・退会防止委員会

委員長 糸田川誠也
副委員長 鈴木 率雄
委員 白山 靖典

ロータリー活動を活性化するためには、新入会員数を増やす必要があります。

当クラブの平均年齢は67歳ですが会員増強をしなければ、毎年確実に平均年齢が1才ずつ上がっていきます。持続可能なクラブを目指すために、特に 1. 女性会員 2. 行動力のある若い会員の増強が不可欠です。各会員が積極的に、新入会員を推薦していただければありがたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

会員選考委員会

委員長 横田 賢二
副委員長 矢田 健二
委員 山内 正晴

当委員会の役割は、会員増強・維持・退会防止委員会より推薦され、理事会より付託された、入会を希望する推薦者が、当クラブとして迎え入れるに相応しい人格の持ち主であるかどうかを審査し、理事会に報告することです。

入会を決定するのは理事会ですが、入会希望者があれば例会で会員の皆様に十分に周知することを心がけたいと思います。

単独では活動できない委員会ですので会員各位の協力をお願いするとともに入会希望者を推薦して頂きたいと思います。

ロータリー情報委員会

委員長 鈴木 率雄
副委員長 近藤 良樹
委員 三倉 孝文

当委員会は、全会員 特に新しい会員がロータリーを十分理解し、会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注ぎます。

ロータリーの情報を積極的に収集し会員に提供することを心掛け、クラブの活性化に繋げられる様努力いたします。情報提供よろしくお願いします。

プログラム委員会

委員長 三倉 啓子
副委員長 阿部須美子
委員 架場 優美

奉仕の理想と親睦を大切に意義ある例会の進行に努め、できるだけ多くの会員が毎週例会に出席し、興味深い卓話を提供することによってクラブの活性化につながるよう魅力あるプログラム作りに努力してゆきたいと思います。1年間会員の皆様のご協力の程宜しくお願いいたします。

尚、年間行事予定表を見ていただいて、自分の卓話の日が都合が悪い方は、早めにご連絡いただければと思います。

クラブ会報委員会

委員長 河野 利英
副委員長 山内 正晴
委員 菊川 充憲

クラブ会報は、鴨島ロータリークラブ例会で、会長・幹事・委員会等の報告、ニコニコ・卓話等、多くの内容を集約し発信されています。クラブ会報を読めば例会の出来事が、概ね把握できていると考えます。引き続き原井様のお力を借りて、よりよいクラブ会報にしていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

雑誌委員会

委員長 高橋 収
副委員長 土橋 孝之
委員 川原 亮介

「機関紙ロータリーの友」を熟読し、面白くロータリアンとして必要な内容を会員に知らせることが、委員会委員長長の使命と考えます。よろしくお願いいたします。

環境保全委員会

委員長 白川 靖雄

副委員長 坂東 謙

委員 大木 栄二

地球温暖化は気温上昇が原因で生態系に様々な悪影響を引き起こします。日本の年平均気温は100年あたり1.4℃の割合で上昇しているとされるデータも発表されています。温暖化を防止するためには、低炭素型のライフスタイルに取り組み、知恵と工夫で省エネを心がけることです。

私たち一人一人が家庭で職場で取り組んでいきましょう。

国際奉仕ファンド委員会

委員長 山根 正伍

副委員長 十川 敬

委員 青柳 鋭一

私たちの活動によって助けられた人々と喜びを目の当たりにする時、奉仕を実践したロータリアンも大きな恩恵を受けることが出来ます。さらに国際理解や親睦を深めていくことも出来ると思います。

書き損じはがきのお願いや、キャンプメリーハートへの寄付募集も行います。会員皆様のご協力よろしくお願い致します。

クラブ広報委員会

委員長 木村 精伯

副委員長 有持 護

クラブ広報委員会では、ロータリークラブの活動を広く知って頂き、社会的価値を高めることが使命であります。また、Web、SNS等を使って当クラブの情報を全国に発信し、その存在を知っていただけるように準備して行きたいと思えます。

みなさまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

2025～2026年度 職業分類表

分 類	氏 名
正 会 員	
道 路 建 設	山 内 正 晴
病 院 経 営	美 馬 精 一
歯 科 医	近 藤 良 樹
眼 科 医	糸田川 誠 也
税 理 士	割 石 恭 市
道 路 建 設	木 村 秀 樹
鉄 骨 建 築	有 持 護
皮 膚 科 医	高 橋 収
紙 加 工	山 根 正 伍
整 形 外 科 医	大 内 勉
砂 糖 製 造	岡 田 和 廣
石 油 販 売	十 川 敬
軸 受 製 造	横 田 賢 二
薬 局	三 倉 孝 文
ス ピ ン ド ル 製 造	矢 田 健 二
印 刷 業	坂 東 謙
商 業 銀 行	佐 々 英 毅
建 築 材 料	松 家 健 二 郎
林 業	河 野 利 英
清 酒 製 造	伊 勢 英 利
損 害 保 険 代 理 店	埜 口 稔
医 療	三 木 亨
私 立 病 院	土 橋 孝 之
リ サ イ ク ル 業	木 村 精 伯
宗 教	大 平 正 大
ビルメンテナンズ業	阿 部 須 美 子
掛 軸 製 造 販 売	大 木 栄 二
生 損 保 代 理 店	福 永 隆 子
葬 祭 業	三 倉 啓 子
病 院 経 営	美 馬 紀 章
旅 客 輸 送	尾 崎 拓 一
総 合 商 社	筒 井 大 樹
製 材 業	原 井 敬
宗 教	稲 井 隆 生
損 害 保 険 代 理 店	木 村 慎 佑

分 類	氏 名
ゴ ル フ 場	青 柳 鋭 一
衣 料 製 造	白 山 靖 典
自 動 車 板 金 塗 装	川 原 亮 介
建 設 ・ 住 宅 販 売	白 川 靖 雄
内 科 医	鈴 木 率 雄
寝 具 販 売	多 田 文 明
歯 科 医	多 田 雄 一 郎
宗 教	菊 川 充 憲
生 命 保 険	架 場 優 美

名 誉 会 員	
不 動 産	大 椋 誠 治
建 築 技 師	千 葉 俊 治
土 木 技 師	佐々木 久
貨 物 輸 送	工 藤 弘 幸
福 祉 機 器	長 野 宏 一 郎

未 充 填	
外 科 医 院	貯 蓄 銀 行
精 神 病 院	建 築 機 械
木 材 配 布	電 気 器 具 販 売
産 婦 人 科 医	和 菓 子 製 造
建 築	公 立 病 院
飼 料 配 布	贈 答 品 販 売
日 本 語 塾	農 業
飲 食 業	織 物 配 布
畜 産	電 気 工 事
レ ス ト ラ ン	造 花 製 造
内 科 医	建 築 技 師
不 動 産	食 品 加 工
介 護 事 業	貨 物 輸 送
外 科 医	耳 鼻 咽 喉 科 医
撚 糸 機 械 製 造	福 祉 機 器
学 習 塾	時 計 宝 石 商
エ ン ジ ニ ア	自 動 車 販 売
茶 道 指 導	

第2670地区 徳島第Ⅰ、第Ⅱ分区他クラブ例会場一覧表

	クラブ名	例会日	例 会 場	事 務 所 所 在 地	電話番号・FAX
徳島第Ⅰ分区	阿 南	火	ホ テ ル 石 松 12：30～	〒774-0030 阿南市富岡町トノ町113-3	Tel.0884-23-3988 Fax.0884-23-5002
	阿南中央	水	コートボール徳島ゴルフクラブ 12：40～	〒779-1293 阿南市那賀川町みどり台1-1	Tel.090-1004-1965 Fax.0884-22-1143
	阿 南 南	木	ベイサイドホテル龍宮 12：30～	〒774-0023 阿南市橘町幸田92-2	Tel.0884-27-2027 Fax.0884-27-2025
	小 松 島	金	み ど り 旅 館 12：30～	〒773-0001 小松島市小松島町外開7-5	Tel.090-3189-2504 Fax.0885-32-8890
	小松島南	水	み ど り 旅 館 19：30～	〒771-0134 徳島市川内町平石住吉209-5 (株)ライフシステム開発内	Tel.088-676-3215 Fax.088-676-3216
	徳 島	水	徳島グランヴィリオホテル 12：30～	〒770-0941 徳島市万代町3丁目5-1	Tel.090-8974-3141 Fax.088-624-5187
	徳 島 北	月	ホテルグランドパレス 12：30～	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-60-1	Tel.080-4030-2670 Fax.088-626-4565
	徳 島 東	木	徳島ワシントンホテルプラザ 12：30～	〒770-0923 徳島市大道1丁目61-1	Tel.088-657-2527 Fax.088-657-2528
	徳 島 プリンス	金	徳島グランヴィリオホテル 12：30～	〒770-0941 徳島市万代町3丁目5-1	Tel.088-624-1111 Fax.088-669-4011
	徳島眉山	月	徳島眉山ロータリークラブ事務局会議室 ホテルサンシャイン徳島 19：00～	〒771-0117 徳島市川内町鶴島375-1 高原ビル3F	Tel.088-665-8117 Fax.088-665-3919
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	火	レストハウス ウエノ 12：30～	〒778-0001 三好市池田町ウエノ3050-1	Tel.0883-72-0994 Fax.0883-87-9400
	御 所	金	セントラルホテル鴨島 12：30～	〒776-0010 吉野川市鴨島町鴨島471-2	Tel.0883-24-8989 Fax.0883-24-9008
	鳴 門	月	(株)テレビ鳴門ペガサスホール 12：30～	〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚74番地	Tel.088-685-7101 Fax.088-685-2900
	鳴門中央	火	に し 野 12：30～	〒772-0021 鳴門市里浦町里浦字花面406-1 (株)にし野	Tel.088-686-2321 Fax.088-686-2321
	阿波徳島	金	阿 波 観 光 ホ テ ル 12：30～(第3週 19：00～)	〒770-0833 徳島市一番町3-16-3	Tel.088-622-5161 Fax.088-622-2857
	徳島中央	水	JRホテルクレメント徳島 12：30～	〒770-0932 徳島市仲之町3-27-6 エムエフビル1F	Tel.088-626-1700 Fax.088-655-4454
	徳 島 西	火	JRホテルクレメント徳島 12：30～	〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61	Tel.088-652-0188 Fax.088-652-0211
	徳 島 南	金	JRホテルクレメント徳島 12：30～	〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61	Tel.090-1326-0373 Fax.088-677-6116
	脇 町	木	清 月 屋 敷 12：30～	〒779-3602 美馬市脇町大字猪尻字西分164-1 赤松ビル1F	Tel.0883-52-0717 Fax.0883-52-0717
	美 馬	火	四 季 料 理 森 友 19：00～	〒779-3610 美馬市脇町大字脇町8-5 三好 亘様方	Tel.0883-53-1320 Fax.0883-53-1321

ロータリーソング

「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

「それでこそロータリー」

どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

「手に手つないで」

1. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝロータリアン おゝロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
おゝロータリアン おゝロータリアン



よいことの
ために
手を取りあおう